森林整備

大阪府　四條畷市（林地台帳の更新）

- 四條畷市は、大阪都心の近郊に位置しながら、市域の約３分の２を北生駒山地が占める、緑豊かなまちである。その山地は、金剛生駒紀泉国定公園に指定され、森林の大部分は天然林が主体となっており、人工林は一部の地域に限定されている。
- 本市では、森林機能の保全と市民の憩いの場を提供することを目的として「四條畷市森林整備に係る取組方針」を策定しており、方針に沿って森林整備の取り組みを進めている。
- 令和３年度においては、風倒被害防止を目的とした竹木の伐採を実施した。
- 令和５年度は、今後の事業を円滑に実施できるよう林地台帳の更新を実施した。

□　事業内容

平成29年度に大阪府からの情報をもとに整備した林地台帳について、伐採や造林の指導監督及び災害普及事業などにおいて円滑に実施できるよう、登記簿データ等を基に最新の情報に更新

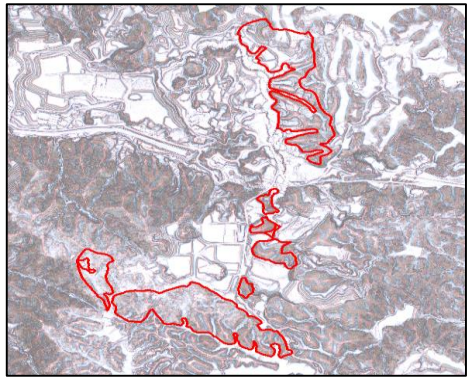
- 情報の更新にあたっては、林地台帳の地番のみならず、地番関連データを含めたすべてのデータを対象に更新した。
- 竹林の管理不足により、管理されていない竹林が拡大し、風倒被害をもたらす可能性があるため、危険性が高い林班から間伐を実施。

【事　業　費】3,448千円（全額譲与税）

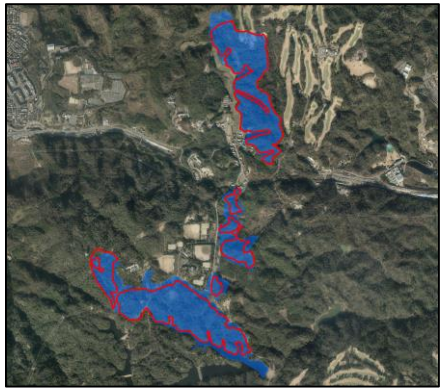
【実　　績】登記簿データ等との照合　　6,935筆
林地台帳関連情報の修正・更新　740ha
林地台帳地図データ　　522筆
（森林筆界候補図の作成）

●林地台帳地図データの作成範囲

※当初計画範囲



※実際の作成範囲（青色部）



◇　基礎データ

①令和５年度譲与額	6,316千円
②私有林人工林面積（※１）	734ha
③林野率（※１）	39.3%
④人口（※２）	55,177人
⑤林業就業者数（※２）	１人

※１：「2020農林業センサス」より
※２：「R2国勢調査」より